## 材料不足の問題を技術力で突破! 創造性豊かな流量計メーカー



## 世界的な需要拡大を受け流量計の売上が上昇

工業用計測器メーカーである私 どもアツデンは、液体の流量を測 定する「超音波流量計」をOEM で製作しています。

弊社の製品は主に半導体業界や 医療業界で活用されているのです が、AI機器の普及による半導体の需要拡大や、新型コロナウイルス感染症のワクチン開発の流れを受けて昨年度から売上が大幅に伸びてきています。また、両分野とも一度使用した機器を廃棄して新調するという「シングルユース」が主流というのもあって、流量計は作っても作っても追いつかない

という状態が続いています。

ですから、弊社の目下の課題は しっかりとした量産体制を作り、 膨大な受注を遅れることなくこな していくこと。そのために沖縄に ある製造工場を拡大しましたし、 製造ロボットの数も3台増やしま した。受注は今後も増えていくこ とが見込まれるので、現在はさら に3台のロボットを増やすべく動いています。ロボットの製造には少なくとも3ヵ月はかかるので、いざ発注が増えてから増やそうとしても間に合いません。そうやって先を見据えながら事業を展開しています。

## ニッチ分野への挑戦が 大きな財産になった

現在、流量計の生産に際して国 内外問わず問題になっているのが 材料不足です。特にフッ素樹脂 の一種であるテフロンの調達が困 難で、もし我々が古いタイプの流 量計を作り続けていたら生産がス トップしていたでしょう。

しかし、弊社の製品はどんどん 小型化していますので、テフロン の調達量が減っても生産量には 大きな影響が出ずに済みました。 また、最近はテフロン自体を使わ ないクランプオン式(外付けタイ プ)の流量計を多く作っています で、そういった側面でも材料不足 の影響を最小限に止めることがで きています。

やはり、絶え間なく新製品の開発を続けてきたことが、ここにきて功を奏しているといえるでしょう。小型化と並行して低価格化への挑戦も続けてきましたから、材料費が高騰しても販売価格を大幅に上げることなくご提供できています。そこも弊社への発注が途切れない理由でしょう。

弊社のモットーは「ニッチな分野でオンリーワン&ナンバーワンを目指す」ですが、他者がやらないことに率先して挑戦してきた経験が、この逆境の中で大きな財産になっていると実感しています。

## 技術力と低価格を武器に取引先をどんどん拡大

また、あらゆる技術開発を外注 せずに自社でまかなってきたこと も大きな財産となっています。主 力商品である流量計はもちろんで すが、それを製造するロボットに 至るまで自社で開発してきまが から。ではなぜ、この経験が財産 なのかというと、窮地を乗り切る ための「知識」を得ることができ たからです。

例えば、現在は大量の回路を書き込むことができるPLD (プログラマブルロジックデバイス)の価格が10倍ほどに高騰していて、弊社も大きな影響を受けそうになったのですが、発想を変えて一昔前に使っていたマイコンで代用することにしました。こちらは1

今後はこの高い技術力とそこに 裏打ちされた低価格を武器に、取 引先を増やしていこうと考えてい ます。生産体制も強化しても確実に 対応できるでしょう。そして、 対応できるでしょう。そして、 がった分はしっかり社員に還元し ます。ちなみに、先日は全社員に 対して3ヵ月分の期末賞与を出し ました。給与を抑えがちな製造業 では珍しいパターンではないで しょうか。

私は字を書くのが下手ですし、 楽器もうまく演奏できないのです が、モノをうまく作るという才能 には恵まれたようです。今でも何 か事が起こると、すぐに解決策を ひらめいてしまいますから。年齢 的にも引退を視野に入れてはいま すが、実現するのはまだまだ遠い 先のことになりそうですね。



本社にあるラボの一風景。生産工程はロボットによって自動化されているため、人員は進行・品質のチェックなどを主に行う

企業名:株式会社アツデン TSR企業コード:29-705031-1 事業内容:超音波流量計の製造 設立:1995年11月

東京都葛飾区立石 5-7-10 **TEL:** 03-5698-8684 **WEB:** http://atsuden.com

住所: 〒 124-0012

(ISRo) (15Ro) (

8 TSR情報2022 | 夏季 9